

「いや〜このデカ乳で初物とかマジついでるわ」

「ぶっ…んぐっ！」

「もう感じ始めるとか淫乱ま●こが有咲ちゃん(笑)」

「ぶーっぶーっ！」

「必死に耐えて可愛いねえ」



「有咲ちゃんこの手は何？」

んな強く掴まれると俺照れちゃうんだけど(笑)」

「乳首もっとな激しく弄ってくれってことだろ」

「ぶ…ぶわ…ひらべっしー！」

「わりいわりい有咲ちゃん

今から本気でやっつてやるよ♡」

「おらッどうだ有咲ッ!
ぐりぐり気持ちいいだろッ!」

「んぐッ!んんッぎッ!
…ッくは!いあああッ!♡」

「おいッ有咲ちゃん怒ってるぞ
もっと激しくしろって(笑)」

「んッんなごどらッ…あぐッ♡
ち…ちぐび…ひゃめ…!♡」



「ぐ…っ…おお…
乳首弄る度にギュギュ締められて…
こっこれ…やばいやばい…ッ!!」

「やッ♡あッアッ♡
ひあああああッ!!」

「あああもう無理ッ!
有咲射精すぞ射精すぞッ!
俺のガキ産ませてやるからなッ!!」

「イクぞッイクぞオラッ!!
オレ様のガキ孕め有咲ああッ!!」

「んぐッ!!
んっんんんぎッ♡」

「おく耐えるねえ有咲ちゃん
まじ無駄な努力(笑)」

「んじゃ俺は子宮責めでいくか
…っとローターも最大にしてと♡」

「ひあ!?!ひやめッ♡いあああッ♡
はずじでッぐれッはずじでええええッ!!」

「いや、有咲ちゃん大当たりだな
しばらく退屈せずすみそうだな」



びび♡

ふ♡

ドクン
ドクン
ドクン

んんん

ふ♡

びび♡

びび♡

びび♡

びび♡

がく
がく









M





M

